

nagomi no hiroba

このコーナーでは、皆さんからの「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆お便りは、字数200文字以内。写真は、1枚につき50文字以内。(文章は、必要に応じて添削する場合があります)
- ◆住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ペンネーム(記入がない場合イニシャルで掲載します)を記入の上、伊佐PR課までご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・メールまたは直接伊佐PR課(大口ふれあいセンター2階)へ
- ◆締切は、毎月10日  
※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。  
※紙面の都合上、掲載できないこともあります。

【投稿・問い合わせ先】

〒895-2511  
伊佐市大口里2845番地2  
伊佐PR課  
「和みのひろば」係  
☎④4113  
✉ koho@city.isa.lg.jp



遠くから笛や太鼓の音が聞こえる季節になりました。そう、祭りの季節です。7月25日に行われる伊佐市夏祭り、それぞれの日程で行われる各校区の夏祭り、なかでも楽しみにしているのが7月18日に行われる地元郡山八幡神社の六月灯です。  
「子ども」から「玄人はだし」が出演する舞台に加え、焼酎のふるまいや縁日など、

大口ふれあいセンター4階の歴史民俗鉄道記念資料館に、黒びかりするあざやかな漆器類が展示してあった。明治時代の物と思われる。金や螺鈿(らでん)で描かれた蒔絵は見応えがある。種類もお腕・木皿・中次などの食器類はもちろんのこと、赤漆の三々九度の盃、季節毎の行事が蒔絵風に描かれた十人弁当、家紋入り酒樽とお重箱など多彩である。骨董品が好きな方はぜひ見に行かれてみてはいかがでしょうか。  
(湯之尾 骨董好き 60代)

骨董好きさん、私の職場はふれセンなので早速見に行きました。高貴な方が使われていたのでしょうか、他の展示品と比べると違いがよくわかりますね。



青空の下、針持小児童とお父さんたちが田んぼで「どろんこ遊び」に熱中。笑い声が響きわたりました。  
(針持 水車のハリモッチー 50代)

老若男女が楽しめるお祭り、今から楽しみです。  
(牛尾 お祭りガール 50代)



人口のうごき  
(住民基本台帳から)

H27. 6. 1 現在 (前月比)

総人口	27,819人	(- 17)
男	12,875人	(- 7)
女	14,944人	(- 10)
世帯数	13,936世帯	(- 9)



編集後記

「1日で完売する可能性がありますか」の質問に、「うーん、一人が上限5万円購入すると3000人分ですから」と商工会の回答。経済活性化のため7月に発売される「いさプレミアム商品券」、販売初日の状況は誰も読めない状態です。でも、県内最高のプレミアム率でお得なことは一目瞭然。年内あれこれ購入予定の人は取扱店が気になるところで。6月末で220店舗ほどですから、あなたの要望に応えられるお店があるのではないのでしょうか。一つ注意点、この券での買い物おつりは出ません。

今月はもう一つ、健康にもお得な話です。特集した「KOBAA式トレーニング」。今年度は2校で試験導入中ですが、トップアスリートを指導するプロトレーナーのオーラは、授業1回目にして子どもたちを惹きつけ、集中力までアップさせた特別授業でした。取材以来、教育委員会やPR課でも片足上げ左右10秒など毎朝実践しています。各課のライバル心が継続する力を与えてくれてます。見るみる引き締まったらどうでしょうか。一つ注意点、成果には個人差があります。